

2016 年 6 月 14 日
株式会社みずほ銀行
株式会社 NTT データ
株式会社 NTT データ経営研究所

金融サービスへの活用に向けた ニューロファイナンスに関する共同研究について

株式会社みずほ銀行（頭取：林 信秀、以下、「みずほ銀行」）、株式会社 NTT データ（代表取締役社長：岩本 敏男、以下、「NTT データ」）、株式会社 NTT データ経営研究所（代表取締役社長：佐々木 康志、以下、「NTT データ経営研究所」）は、新たなビジネス創出に向けた取り組みとして、「ニューロファイナンス」（金融分野の諸現象を人間の脳から明らかにしようとする研究分野、図表 1 参照）の知見と技術を活用した金融サービスに関する共同研究をこのたび拡大します。

みずほ銀行と NTT データおよび NTT データ経営研究所は、2015 年 7 月より共同で、実際の金融サービスにおける「ニューロファイナンス」の適用可能性について、実証実験を行ってきました。

具体的には、2015 年 9 月に、約 6,500 人規模の Web モニターの方にご協力いただき、脳情報¹、趣味や嗜好、金融行動に関するアンケートデータを収集・解析し、その結果を 7 つのタイプに分類しました。その上で、タイプごとに金融サービスの広告宣伝を実施し、興味が示される割合を検証しました。

検証の結果、脳情報を活用して分類した 7 つのタイプ間で、広告に興味を示す割合に差が出ることを確認できました。

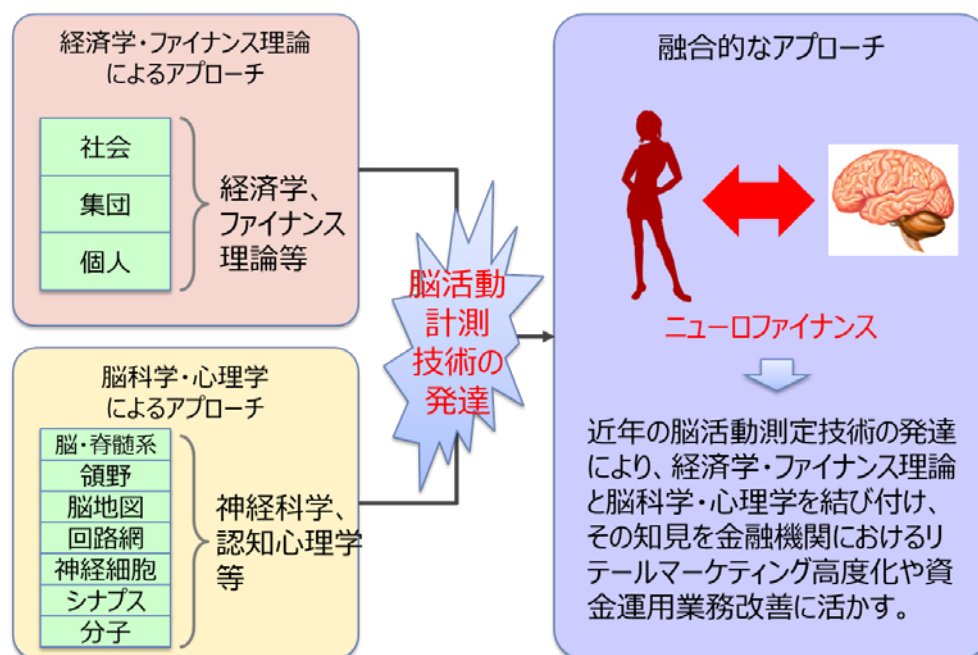
この結果を受け、今般、広告宣伝としての活用だけではなく、お客さまに向けた最適な金融アドバイスの提供等にもニューロファイナンスの知見や技術が活用できないか検証することを目的に、本共同研究範囲を拡大することになりました。

みずほ銀行では、本共同研究の進展によって、お客さまご自身も意識されていなかった潜在的な欲求や嗜好にも対応したサポートを実現することが可能になると考えており、個々のお客さまに適した金融商品や金融サービスをご紹介します取り組みをより一層加速化していきます。

¹ 人間の行動は、意識には上らない脳の反応が大きく影響しています。そうした脳の反応をアンケートにより推定した情報のことを指します。

NTT データ および NTT データ経営研究所は、最先端の脳科学技術の応用を FinTech 分野でも加速させ、お客さま特性の理解とそれに基づいたマーケティング支援等を実現する革新的なサービスを提供していきます。

図表 1: ニューロファイナンスとは



以 上